

わがまちまごめ

発行 わがまち大田馬込地区推進委員会
事務局 馬込 特別出張所
〒143-0027 大田区中馬込3-25-5
☎ (5774) 33010
馬込特別出張所ホームページアドレス
http://www.city.ota.tokyo.jp/ota_kita_magome/index.htm

馬込の散歩道 特別編 浅草線 馬込車両基地を訪ねて

本紙55号「地下鉄新工場が落成」の記事の中で「先々大江戸線の車両も受け入れる」と紹介しましたが、今春から大江戸線の車両検修が始まりました。去る6月20日、隣接した梅田小学校3年生(百三十二人)が社会科授業の一環として車両基地を見学しました。

はじめに基地内での注意や全体の説明を聞き、2クラスと組んで台車(車輪等の走行部分)を台車格納庫から運び出した。走り向きを変える装置を見学。電車に乗っている時には感じられない台車の大きさに驚いていました。次に、オーバーホールのために停めてある大江戸線の電車を見ながら説明を聞きました。興味津々の様子で、熱心にメモをとったり目を丸くして見入ってしまう児童もいました。

建物の外では、クラスごとに、次に挙げる保線関係の車両を見学しながら、仕事の説明を受けました。

●工事用車両(モーターカー)の試乗
保線の現場までスタッフや機材を運ぶ車両です。これに児童たちが十人位ずつ乗車し(校長先生も同乗)、基地内の試験



諸注意と説明がありました。



台車格納庫から出てきた大きな台車。

線約百メートルを往復しました。
●マルチプルタイヤタンパー(通称マルチイ) レール周辺の保守車両で、枕木を支える砕石を突き固めたり、レールの高さや曲がりの修正を一度に行えるスーパードライ線車です。

車両の側面に「なおすくん」という名前が書いてあります。これは平成7年7月、当時の梅田小の4年生が命名したそうです。職員室前に写真が飾ってあります。

●高圧洗浄車 (洗浄せうじょうせん)

レールや溝の高圧洗浄装置と水のタンクを搭載した車両。実際にレールを掃除して見せてくれました。

レールが汚れると電車の安全運行に支障をきたすため、いつもきれいにしていなければなりません。

●タワー車 トンネル上部や架線周辺の点検や整備をするための車両。

他に、機材を運ぶ小型トラックを押したり、手でポイントレバーを動かして切り替える体験をしました。保線の仕事は基本的に終電後から始発前までの限られた数時間内にしか行えません。一日で数百メートルがやっとだそうです。

梅田小学校の窓からは、工場の建物や留まっている電車がよく見えますが、中に入る事はなかなかできません。今日はとてもよい勉強になったと思います。さて冒頭で述べたとおり、この車両工



なおすくんの前で記念にパチリ!



大江戸線の電車を車体ごと持ち上げる大きなジャッキの説明。

場(正式には車両検修場)では、今春から浅草線に加え、大江戸線の車両の検修も行っています。どちらの電車も一編成あたり、4年に一度は工場のお世話(オーバーホール)になるそうです。

しかし、浅草線と大江戸線では、レール幅は同じでも走行方法や電車の大きさが違うため、架線から電気を取り入れるパンタグラフの高さが異なります。そのため、大江戸線の電車は浅草線内を自力では走れないのです。

では、大江戸線の車両をこの工場までどうやって運ぶのでしょうか。

まず浅草線と大江戸線を結ぶ連絡線を、汐留付近に建設しました。次に、大江戸線の車両をひいてくるための、二両一組の電気機関車(地下鉄専用としては日本初)を2編成製造しました。その上で、連絡線の走行や馬込までの牽引テスト、基地内での検修機器テストなど何度も重ねました。そして4月から、馬込で大江戸線の検修を始めることができたのです。

馬込からはるか離れたところを走る大江戸線の電車を、まさか「馬込で治します」と知ると、ちょっと乗りに行きたくなりますよ。

見学中の安全確保や案内のため、作業の手を止めて対応してくださった車両基地の皆さん、ありがとうございました。



モーターカーに乗ってみんなゴキゲン



タワー車の説明。乗ってみたいそうかな



まごめ 文芸

●俳句 ● 椋鳥俳句会

コンサートの余韻いだきて秋の風 朱鷺

食べた柿種をみやげに持ち帰る 高嶺

繋がれし犬のだみ声秋桜 高嶺

寝転びて雲眺むれば天高し 是るえ

とき水の甘き香りやちろの夜 ひまわり

「ちろ」おろぎのこと 小波

●短歌 ●

環七を挟み伸よきふたつ坂 吉田 幸男

夫婦坂とふわがまちの坂 川村 貴美

斜めななめ「く」の字に自転車こぎ 家高多津子

夕焼けのチャイム明るく響ききて 窪田あつみ

梅雨明け近きを知らせる如し 山本千恵子

思ひ出バリバリ破れてひらく

●川柳 ● 川柳遊芳会

選者 近江あきら

お互いに独りよがりの茶番劇

強かな度胸の筈がついびり

叱責に反骨の顔牙をむく

察障りて手応えあったコンクール

年寄りの側を時代が駆けてゆく

注:実際にはカラーではありません。

大森消防団第六分団優勝 第七分団三位

大森消防団は、昭和23年に6分団体制で創立され、その後第七、第八分団と増設されました。

馬込地区は南馬込、東馬込の半分の第六分団、西・中・北馬込、東馬込の一部を受け持つ第七分団があります。「わがまちをわが手で守る消防団」のスローガンのもと、地区の防災リーダーとして、日々活動しています。6月4日に「第46回消防操法審査会」が大田市場で開催され、第六分団が優勝、第七分団(審査会出場者5人のうち女性団員が1名出場)が第3位の好成績でした。



団員のみなさんは、日中は仕事をされているため、訓練は夜間になるとのことです。そのなかでこの評価は、地域としてとても喜ばしいことです。

火災時は、消防署の消火の補助、大規模な災害時は消防署に代わって消火活動や住民の避難誘導と活動は多岐に渡ります。

今年の4月に、第六分団本部が南馬込2丁目に開設されました。第七分団は、平成6年に東馬込1丁目に地域活動センターとして開

設され、おおいに役立っています。放水ポンプの可搬積載車も配置され、地域の拠点として活かされています。

今、消防団員を募集中です。自治会・町会をまたいだ新しい仲間が、一人ひとりが火の元に気をつけて防災に備えるのは当然のことです。さら

に、さら一歩進めて消防団の一員



となり、地域防災のために挑戦してみたいかがですか。

年齢18歳以上で、大田区内に居住、または勤務している方であれば入団できます。女性の方、学生、自営業の方など大歓迎です。

大森消防署 ☎376660119
同署馬込出張所 ☎37760119
または、お住まいの自治会・町会まで、お問い合わせください。

サーマルリサイクル モデル事業始まる

サーマルリサイクルとは、廃棄物を焼却する際に発生する熱を、エネルギーとして利用することで、東京湾の最終処分場に埋め立てられるごみは、あと30年で限界になると予測されています。

平成20年度から廃プラスチックのサーマルリサイクルが実施されます。これにより、資源以外の廃プラスチックを埋め立てるのではなく、熱エネルギーとして回収し有効活用します。

これにさきがけ、大田区の一部ではモデル事業を開始します。馬込地区では、この9月から北馬込一・二丁目、東馬込一・二丁目、モデル地区となっています。

このモデル地区では、ごみの分別基準が一部変更となります。資源以外の廃プラスチック、事業系以外のゴム、皮革類は「可燃ごみ」ではなく「可燃ごみ」として区分することとなります。例えば、弁当やカップ麺の容器などは「可燃ごみ」ではなく「可燃ごみ」となります。なお、金属類、陶器、ガラス製品は、今までどおり不燃ごみとして回収します。

今年4月からはペットボトル、食品トレー、紙パックの資源回収が始まっています。これまでに実施してきた新聞、雑誌、段ボール、びん、缶とあわせて、「資源」の分別回収には、ごみの減量・再利用のために、今まで以上のご協力をよろしくお願いいたします。

馬込情報

◎ 町会長の逝去

馬込東三丁目町会の眞島力会長が6月6日に亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。

◎ 町会長の交代

馬込浅間町会 小田茂 中村憲一
谷中町会 早川清 二代行から会長へ
◎ 自治会・町会水年在職者感謝状贈呈
自治会・町会役員17名、わがまちまごめ編集委員15年4名、10年2名計6名に感謝状贈呈

◎ 第11回馬込大盆おどり大会
8町会6商店会共催。大盛況!
◎ 避難所宿泊体験 馬二小、馬三小で実施。詳細は次号で。

◎ 八幡神社例大祭 各地区の神社所から山車や神輿が出ます。
9月18日、八幡神社から荏原町入口に向かつて、大人の神輿のパレードがあります。

◎ 第14回まごめ奉陽祭 10時〜15時。カッパのパレード・神輿、模擬店・手話ダンス和太鼓・手作り品を販売など楽しい企画満載!
☎377310777まごめ園

◎ 五町会防災訓練 馬二小、馬込地区会場 馬込中学校校庭
◎ 二町会防災訓練 馬込中、馬込小
◎ O-T-Aふれあいフェスタ

◎ 龍子記念館
川端龍子名作展「所蔵展 川端龍子の世界」
◎ 熊谷恒子記念館
かなの美展「かなでつづる王朝文学の世界」
◎ 郷土博物館

◎ 特別展「横穴墓のなぞ」

◎ 青少年対主催行事

◎ 小学生ドッジボール大会
会場 馬込中学校体育館
◎ 芋堀り
◎ 千葉県佐原市(事前申し込み制)
◎ 文化センターまつり
◎ 南馬込文化センター
◎ 馬込文化センター
展示発表・模擬店があります。

◎ 馬込文化センターまつり
地域の方々の作品募集
今年も、地域の方々の作品コーナーを設けます。
絵・版画・習字・写真・手芸・盆栽その他手作り作品を募集。
申込方法 作品名、形態、大きさを、☎まで電話で連絡。
☎377511370

◎ 編集後記
急な猛暑の後に、今度は雨と雷とまた雨。馬込は雨水貯留管ができたおかげで、水害の話をほとんど聞かなくなりました。

7月は全国的に、水害の話題で持ちきりでした。昨年も悲しい思いをしました。今年はそれに輪がかかり、河川の氾濫、山からの鉄砲水、土石流。その勢いのすさまじさに驚かされました。

住居や財産を一瞬のうちに失った方、亡くなられた方、重傷を負われた方など、大きな被害をもたらしました。まるで日本ではないことのように思います。人間の無力を感じますが、何とかするの人間力です。皆様ガンバレ!

この「わがまちまごめ」は古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています。

注：実際にはカラーではありません。